平成30年度公開講座のご案内



平成30年度山形大学公開講座実施一覧

講座名	開催期間	開催場所	受講対象者定員	受講料	頁
記憶との対話: ことばとイ メージ	平成 30 年 6/4(月)、6/7(木)、 6/11(月)、6/18(月)、 6/21(火) 18:30~20:10	人文社会科学部 1 号館 205 教室	一般市民・大学 生 ・ 高 校 生 30 人	般市民2,000円、大学生・高校生無料	1
新聞記事で読み解く法律 問題ー法律って意外と面 白いかもー	平成30年 9/18(火)、9/25(火)、 10/2(火)、10/9(火)、 10/16(火) 18:30~20:10	人文社会科学部 講義室	一般市民・大学 生 ・ 高 校 生 30 人	般市民2,000円、大学生・高校生無料	2
21 世紀の教育の創造―ほ める・叱るに替わる教育と 子育て一⑦	平成30年 8/29(水)、9/5(水)、 9/12(水)、9/19(水)、 9/26(水) 18:00~20:00	地域教育文化学部 1号館 114講義室	一般市民 40人	2,500円	3
数理科学への誘い	平成 30 年 10/27(土) 13:00~15:50 10/28(日) 13:00~15:30	理学部 S401 または 講義室	一般市民・大学 生 ・ 高 校 生 100人	一般市民· 大 学 生 1,000円、 高 校 生 500円	4
今、口腔ケアを学ぼう! ーよりよいがん治療の完 遂を目指して-	平成 30 年 11/11(日) 13:00~16:20	医学部 (山形医学交流会館)	医療従事者、医 学生、一般市民 100人	4,000円	5
20 年後の社会ニーズに応える工学系バイオサイエンス〜安全システム・抗体医薬・生物と色・複合機能化学とは〜	平成 30 年 10/27(土) 10:00~12:00	工学部 (米沢市民ギャ ラリー ナセBA)	一般市民・大学 生・高校生・中 学生 60 人	無料	6
未来を創る機械工学〜最 先端の機械工学とは〜	平成 30 年 10/27(土) 13:30~15:20	工学部 (米沢市民ギャ ラリー ナセBA)	一般市民・大学 生・高校生・中 学生 60 人	無料	7
植物とそれを取り巻く世界~科学の目で 俯瞰 してみよう	平成 30 年 5/26(土) 13:30~16:40 6/2(土) 13:30~15:40	農学部	一般市民・大学 生 ・ 高 校 生 60 人程度	無料	8
小説を書こう!	平成 30 年 5/30(水)~8/1(水) 毎回 18:00~19:30 毎週 水曜、全 10 回	基盤教育1号館	一般市民・大学 生 ・ 高 校 生 30 人	般市民6,000円、大学生・高校生2,000円	9

講座名	講座名開催期間		受講対象者定員	受講料	頁
平成 30 年 11/21(水) 18:00~19:30		基盤教育2号館 222教室	一般市民・大学 生・大学教職員 100人	無料	10
山形大学の最上義光研究	平成30年 10/13(土)、10/20(土) 、10/27(土) 1日2回講座 13:15~14:30、 14:45~16:00(予定)		一般市民・学生 30人	2,000円	11
親子わくわくワークショ ップ	平成 30 年 7/14(土)	附属小学校	園児・児童(小 学1・2年生) とその保護者 親子20組	1組 500円	12
親子で楽しむ秋の星座	平成 30 年 9/15(土) 18:30~	附属中学校 (六稜ホール、 グラウンド)	中学生以下の親 子 50組120人	1 家族 500 円	13
すこやか広場 「お友達、こんにちは」〜 幼稚園で遊ぼう〜	平成 30 年 6/28(木) 14:30~15:45	附属幼稚園 (園内及び園庭)	2~3 歳児 親子 50 組	200円(材 料費・保険 代として)	14
すこやか広場 「親子でぺたぺた、まぜま ぜしよう」〜造形遊びを楽 しもう〜		附属幼稚園 (園内及び園庭)	2~3 歳児 親子 50 組	200円(材料費・保険代として)	14
すこやか広場 「お兄さんお姉さんといっしょに遊ぼう」〜附幼の お友達との交流〜 平成 31 年 1/15(火) 10:00~11:15		附属幼稚園 (園内及び園庭)	2~3 歳児 親子20 組	200 円(材 料費・保険 代として)	14

講座名	記憶との対話:ことばとイメージ
開催期間	平成30年6月4日(月)、6月7日(木)、6月11日(月)、6月18日(月)、6月21日(木)
開催場所	人文社会科学部 1 号館205教室
講座概要	人類はこれまで、個人の体験や地域の出来事をことばやイメージによって記録してきました。遺跡や芸術、歴史などの文化は、個人や社会、民族、国家の記憶を後世に伝えるためのひとつの有力な手段であったと見ることもできるでしょう。しかし同時に、過去を記録したそれらのことばやイメージが、つねに実際に起こったことの忠実な記録や再現となっているかといえば、必ずしもそうとは言いきれません。それら「記憶の痕跡」には、さまざまな歪曲や現代の受け手側による解釈の問題がつきまとうことが知られています。 山形大学人文社会科学部には人間の活動や文化を研究する専門家が各分野、地域ごとに揃っており、日々学際的な研究を進めています。そこで本講座では、心理学、文学、歴史学、文化人類学、表象文化論の専門家が「記憶との対話」をテーマとして、人間の精神や文化をそれぞれの立場から分析します。言葉とイメージはどのように過去の記憶を留め、文化となるのか、またそれらは現代のわれわれとの間にどのような対話(相互作用)を生みだすのかー これらの問いを通して、人文社会科学部の多様な活動内容と研究成果の一端をご紹介します。
受講対象者 (定員)	一般市民・大学生・高校生 (30人)
受講料	一般市民 2,000円、大学生・高校生 無料
お問い合せ先	人文社会科学部事務室(TEL 023-628-4203)

	日程	時 間	内容
1	6月4日 (月)		都の記憶 一日本古代都城のその後一
2	6月7日 (木)	40.20	「エラー」と「バイアス」だらけの記憶 ―記憶と解釈の認知心 理学
3	6月11日(月)	18:30	モニュメントと記憶:古代アンデスの神殿・地上絵・都市
4	6月18日 (月)	20:10	いかにして記憶はアートになるか <i>一</i> クリスチャン・ボルタンス キーの場合
5	6月21日 (木)		記憶を創る、記憶が創る

講座名	「新聞記事で読み解く法律問題 ―法律って意外と面白いかも―」		
開催期間	平成30年9月18日(火)、9月25日(火)、10月2日(火)、10月9日(火)、10月16日(火)		
開催場所	人文社会科学部講義室		
公開座概要	朝起きて新聞を開くと、働き方改革、消費者問題、性犯罪厳罰化、両性の平等、企業不祥事等々の法律に関連した記事が毎日のように目に飛び込んできます。しかし、法律というと、難しい専門用語が並んでいて何となく取っつきにくい、という声をよく耳にします。本講座では、民法・刑法・労働法・法哲学・国際取引法を専門分野にする山形大学人文社会科学部総合法律コースの教員が、それぞれの専門分野の視点から興味を持った最近の新聞記事を題材にして具体的で分かり易い講義を行います。 日頃から新聞記事で良く目にする法律問題の詳細やその背景を知ることによって、その問題の本質が見えてくるはずです。グローバル化や価値観の多様化が加速するわれわれの社会を考える上で、見慣れている法律問題に関する新聞記事をもう一度読み直してみることは有意義なことではないでしょうか?		
受講対象者 (定員)	一般市民・大学生・高校生 (30人)		
受講料	一般市民 2,000 円、大学生・高校生 無料		
お問い合せ先	人文社会科学部事務室(TEL 023-628-4203)		

	日 程	時 間	内	容
1	9月18日 (火)			
2	9月25日 (火)			
3	10月2日(火)	18:30	後日公表	
4	10月9日(火)	20:10		
5	10月16日(火)			

講座名	21 世紀の教育の創造-ほめる・叱るに替わる教育と子育て-⑦
開催期間	平成30年8月29日(水)、9月5日(水)、9月12日(水)、9月19日(水)、 9月26日(水)
開催場所	地域教育文化学部 114 講義室
講座概要	"ほめる・叱る"教育は、すべての人間関係が上下関係で成り立っていた 20 世紀ではそれほど問題はなかった教育方法と言える。しかし、その 20 世紀末から世界的にありとあらゆる人間関係が民主的な関係性へと変革が進みつつある。その中にあって、教育と子育ての世界では従来の関係性からの変革に苦戦しているように見える。そのことが、若者の自立が困難な事態として、その教育と子育ての不十分さを指摘してくれているようである。システム論では、"コミュニケーションそのものがシステムをつくる"と理解するので、"ほめる・叱る"といったコミュニケーションを変革していくことが関係性すなわちシステム変革につながることを意味している。本講座では、民主的な親子関係のあり方(理念)とそこで用いられるべきコミュニケーション技法(方法)をワンセットで学べる親学習プログラム STEP を中心とした内容を紹介し、21 世紀を担う子どもたちに、現在の子ども時代に民主的な関係性を経験させることのできる親や教師としてのかかわりを学ぶ機会とする。なお、本講座は、2010年に始まり、当公開講座として最後の第七弾である。
受講対象者 (定員)	一般市民 (40人)
受講料	2, 500円
お問い合せ先	地域教育文化学部事務室(TEL 023-628-4304)

	日 程	時 間	内容
1	8月29日 (水)		全般的理解の枠組みと不適切な行動の理解
2	9月5日 (水)	18:00 20:00	子どもが問題を抱えたときの、子ども自身による問題解決へ向け た支援
3	9月12日 (水)		親・教師が問題を抱えたときのアプローチ(罰に替わるアプロー チ)
4	9月19日 (水)		適切な行動へのアプローチ:勇気づけ(賞に替わるアプローチ)
5	9月26日 (水)		家族・学級集団における所属感を育てるアプローチ:集団による 問題解決支援

講座名	数理科学への誘い		
開催期間	平成30年10月27日(土)、10月28日(日)		
開催場所	理学部 S401 または講義室		
講座概要	2012年度には「数学ブーム」が到来しつつあるとのことで「楽しい数学」というタイトルの公開講座を開催いたしました。ここしばらくでは、ビッグデータ、AI、情報セキュリティ、などの話を見聞きしない日はないと思います。また、当然のことながらコンピュータが無くなることはあり得ない状況です。このように更なる情報化社会に向かう今、改めて「数理科学」にスポットがあてられています。直接的には上述の専門性などを持つ人材育成の観点から、また間接的には社会生活を生き抜く上で「数理科学的素養・能力」が再認識されていると思います。 今回の公開講座では数理科学分野の理学部教員により、いろいろな「数理科学」のにおい・香りを4つの講演から感じ取ってもらう場を提供いたします。 〈過去の様子〉 ***********************************		
受講対象者(定員)	一般市民・大学生・高校生 (100人)		
受講料	一般市民・大学生1,000円、高校生500円		
お問い合せ先	理学部事務室(TEL 023-628-4505)		

	日程	時 間	内容
1	10月27日(土)	13:00 ~ 15:50	・フィボナッチ数列の周期・次元の呪いについて
2	10月28日(日)	13:00 ~ 15:30	・整数、有理数から代数的数へ・定幅曲線について

講座名	今、口腔ケアを学ぼう! ーよりよいがん治療の完遂を目指してー		
開催期間	平成30年11月11日(日)		
開催場所	医学部(山形医学交流会館)		
講座概要	口腔ケアが、がん治療・心臓手術・健康寿命の延長など様々な臨床場面において有効であることは広く知られつつある。しかしながら、実際の医療や介護現場にかかわっている多様な職種のスタッフが、口腔ケアに関する十分な知識と経験を有しているとは必ずしも言えない。 今回の講座では口腔ケアが、がん治療や全身疾患に対しどのような効果があるのか、各種がん治療に伴う口腔の有害事象はどのようなものがあるのかについて概説するとともに、心臓手術、歯周病治療の第一線で活躍している先生方より、口腔ケアと手術・全身疾患について最新の知見をお話しいただく。 さらに、口腔ケアの実際のテクニックや、山形大学医学部が全国に先駆けて行っている地域住民のコホート研究から得られた、健康と歯・唾液の係わりについての興味深い結果についても講演する。		
受講対象者 (定員)	医療従事者、医学生及び一般市民 100人		
受講料	4,000円		
お問い合せ先	飯田キャンパス事務部総務課庶務担当(TEL 023-628-5014)		

	日 程	時間	内容
1	11月11日 (日)	13:00 { 16:20	第一部 口腔ケアの現状 1. 「口腔ケアは大切!ーがん治療における役割ー」 山森 郁(山形大学医学部附属病院歯科口腔外科) 2. 「やってみよう口腔ケア!ー口腔ケアのコツ教えますー」 関 喜代美(山形大学医学部附属病院歯科口腔外科・歯科衛生士) 3. 「口腔ケアと心臓手術」 山下 淳(山形大学医学部附属病院第二外科) 第二部 口腔ケア最近のトピック 4. 「全身と歯周病との関わりー歯周医学の観点からー」 山田 聡(東北大学歯学部教授 歯内歯周病治療学分野) 5. 「薬剤関連顎骨壊死ーがん治療薬のとっても怖い副作用ー」 下山 泰明(日本海総合病院歯科口腔外科) 6. 「歯と唾液のちょっといい話ー山形大学医学部からのエビデンスー」 石川 恵生(山形大学医学部附属病院歯科口腔外科)

講座名	20 年後の社会ニーズに応える工学系バイオサイエンス 〜安全システム・抗体医薬・生物と色・複合機能化学とは〜		
開催期間	平成30年10月27日(土)		
開催場所	工学部(米沢市民ギャラリー ナセ BA)		
講座概要	平成29年4月、工学部に化学・バイオ工学科が誕生しました。20年後の社会ニーズに応える技術者教育をめざし、環境・食糧・医療・安全などの諸問題解決に向け、最先端の研究が行われています。研究内容について、専門家が市民の皆様にわかりやすく紹介します。		
受講対象者 (定員)	一般市民・大学生・高校生・中学生(60人)		
受講料	無料		
お問い合せ先	米沢キャンパス事務部総務課広報室(TEL 0238-26-3419)		

	日 程	時 間	内容
1	10月27日(土)	10:00	10:00~10:05 開会のあいさつ 10:05~10:30 1時間目「火災と爆発現象の科学」 10:30~10:55 2時間目「抗体のバイオテクノロジー:免疫の仕組みから抗体医薬まで」 10:55~11:05 休憩 11:05~11:30 3時間目「生物と色とその応用」 11:30~11:55 4時間目「触媒と反応」 2体的な質疑応答・閉会のあいさつ

講座名	未来を創る機械工学 〜最先端の機械工学とは〜	
開催期間	平成30年10月27日(土)	
開催場所	工学部(米沢市民ギャラリー ナセ BA)	
講座概要	私たちの身の回りにある「もの」の設計・製造には、機械工学の知識が欠かせません。その知識は、社会や産業だけでなく、最先端の科学を支え、今もなお進化しています。その一翼を担う本学の最先端の研究について、3人の教員がわかりやすく紹介します。	
受講対象者 (定員)	一般市民・大学生・高校生・中学生(60人)	
受講料	無料	
お問い合せ先	米沢キャンパス事務部総務課広報室(TEL 0238-26-3419)	

	日 程	時 間	内容
1	10月27日(土)	13:30	13:30~13:35 開会のあいさつ 13:35~14:05 1時間目「生体内を目指すマイクロマシン」 14:05~14:35 2時間目「小さな泡の大きな可能性~マイクロバブル技術~」 14:35~14:45 休憩 14:45~15:15 3時間目「マッコウクジラの謎に迫るロボットテクノロジー」 15:15~ 全体的な質疑応答・閉会のあいさつ

講座名	植物とそれを取り巻く世界〜科学の目で俯瞰してみよう				
開催期間	平成30年5月26日(土)、6月2日(土)				
開催場所	農学部				
植物は、太陽エネルギーと水と空気中の二酸化炭素を利用して、自分でブ他の生物のエネルギー源)を作りだし、さらにこのブドウ糖や根から吸収しって多くの代謝物を作ります。このように植物は常に外界と関わりながら、たち人間など他の生物にエネルギーや栄養を与えてくれる生きものです。本講座では植物自身とそれをとりまく世界を科学的な目で広く捉え直してます。最新の分析技術を通して分かってきた植物の代謝物とその変化、青果境、植物を介して起こる物質循環、土中微生物など、植物と外界との関わり解説します。					
	THE CONTRACTOR OF THE CONTRACT				
受講対象者(定員)	一般市民・大学生・高校生(60人)				
受講料	無料				
お問い合せ先	鶴岡キャンパス事務室(企画広報室)(TEL 0235-28-2911)				

	日 程	時間	内容
1	5月26日(土)	13:30	「植物と生理活性物質〜NMR 解析で分かった身近な山野草の成分〜」村山哲也 「植物と環境〜植物のサバイバル戦略〜」及川 彰 「植物と鮮度保持環境〜果物や切り花を長持ちさせる秘密〜」 村山秀樹
2	6月2日(土)	13:30 ~ 15:40	「植物と微生物〜土の中の有用微生物〜」服部 聡 「植物と物質循環〜農業生態系における物質循環を考える」 程 為国

講座名	小説を書こう!
開催期間	平成30年5月30日(水)~8月1日(水)毎週水曜日
開催場所	基盤教育 1 号館
講座概要	平成26年度以降毎年度継続的に実施しているもので、直木賞作家の高橋義夫氏を講師に招き、エンロールメント・マネジメント部 山本陽史教授とともに、小説の書き方を指導する講座。 対象者は、趣味として小説を書きたい方からプロの小説家を目指す方まで、年齢・性別・職業等を問わず受講可とする。 受講者は聴講のみの参加も可能であるが、原則として未発表の作品を開講期間中に提出することとし、これらの作品について、受講者による合評と講師からのアドバイスを行う。
受講対象者 (定員)	一般市民・大学生・高校生 (30人)
受講料	一般市民6,000円、大学生・高校生2,000円
お問い合せ先	エンロールメント・マネジメント部 EM 企画課(TEL 023-628-4063)

	日 程	時 間	内容
1	5月30日(水)		進め方の説明と講師による講話
2	6月6日 (水)		提出された小説の合評と講師による講評
3	6月13日(水)		提出された小説の合評と講師による講評
4	6月20日 (水)		提出された小説の合評と講師による講評
5	6月27日 (水)	18:00	提出された小説の合評と講師による講評
6	7月4日 (水)	19:30	提出された小説の合評と講師による講評
7	7月11日(水)		提出された小説の合評と講師による講評
8	7月18日 (水)		提出された小説の合評と講師による講評
9	7月25日 (水)		提出された小説の合評と講師による講評
10	8月1日 (水)		提出された小説の合評と講師による講評

講座名	ピロリ菌と胃の病気		
開催期間	平成30年11月21日(水)		
開催場所	基盤教育2号館222教室		
講座概要	 ピロリ菌について ピロリ菌は胃がんの原因となる菌であることが知られています。 ピロリ菌の感染原因、診断方法、感染により起こる病気(胃潰瘍、リンパ腫、胃がん他)について概説します。 ピロリ菌の治療について ピロリ菌に感染していると内服治療が必要になります。 内服治療の必要性と治療後の続発疾患の減少についてデータを踏まえ説明します。 胃癌と内視鏡治療 早期の胃がんで施行される内視鏡的な治療について動画を交えて、最近の治療について説明します。 		
受講対象者 (定員)	一般市民・大学生・大学教職員 100人		
受講料	無料		
お問い合せ先	保健管理センター事務室(TEL 023-628-4153)		

	日 程	時 間	内容
1	11月21日 (水)	18:00	講座内容に関するお問い合わせは、 FAX(023(628)4157)でお願いします。

講座名	山形大学の最上義光研究			
開催期間	平成30年10月13日(土)、10月20日(土)、10月27日(土) 1日2回講座			
開催場所	人文社会科学部教室			
講座概要	近年の山形大学における最上義光研究はめざましい成果をあげている。山形大学の長年に わたる研究蓄積の賜物であるこの成果を小白川図書館1階において展示し、紹介するととも に本学名誉教授および現職教員による公開講座を実施し地域社会への還元をはかることを目 的とする。あわせて、講座に関連する資料を山形市の博物館である最上義光歴史館から借用 し、展示することで参加者が講座の内容への理解を深められるようにする。			
受講対象者 (定員)	一般市民•学生 (30人)			
受講料	2,000円			
お問い合せ先	附属博物館(TEL 023-628-4930)			

	日程	時 間	内容
1	10月13日(土)	1回目 13:15	•講師 伊藤清郎(名誉教授) 佐藤琴(学士課程基盤教育機構教育企画部准教授)
2	10月20日(土)	14:30 2回目	•講師 松尾剛次(人文社会科学部教授) 名子喜久雄(名誉教授)
3	10月27日(土)	14:45 { 16:00	•講師 永井康雄(工学部教授)、横山昭男(名誉教授)

講座名	親子わくわくワークショップ		
開催期間	平成30年7月14日(土)		
開催場所	附属小学校		
講座概要	「親子で築こう豊かな心・広がる心」〜子どもの成長とともに〜のテーマのもと、附属 小学校の教員が、専門性や個性を発揮しながら、体験の楽しさを味わえるワークショップを 開催します。 〈昨年の親子わくわくワークショップ 「親子で作ろうマイブック〜わたしだけの絵本づくりに挑戦〜」の様子〉 「親子で作ろうマイブック〜わたしだけの絵本づくりに挑戦〜」の様子〉		
受講対象者 (定員)	園児・児童(1・2年生)とその保護者 (親子20組)		
受講料	1組500円		
お問い合せ先	附属小学校(TEL 023-641-4444)		

	日程	時間	内容
1 7月14日(土)		2時間	英語の絵本の読み聞かせ

講座名	親子で楽しむ秋の星座		
開催期間	平成30年9月15日(土)		
開催場所	附属中学校(六稜ホール、グラウンド)		
講座概要	秋頃に山形市から見える星座の名前、探し方、神話などを、六稜ホールプラネタリウムで紹介、グラウンドで観測を行います。		
	講師 NPO小さな天文学者の会の皆さん		
受講対象者 (定員)	中学生以下の親子 (50組120人)		
受講料	1家族500円		
お問い合せ先	附属中学校(TEL 023-641-4440)		

	日 程	時間	内容
1	9月15日(土)	18:30	秋頃に山形市から見える星座の名前、探し方、神話などを、 六稜ホールプラネタリウムで紹介し、グラウンドで天体観測を 行います。

講座名	すこやか広場
開催期間	平成30年6月28日(木)、9月6日(木)、平成31年1月15日(火)
開催場所	附属幼稚園(園庭を含む)
講座概要	切児期は人格形成においてとても大切な時期です。豊かな遊びを体験し、周囲の温かい愛情と支援を受けて健やかに成長していきます。 本講座は、3回シリーズで開催します。子どもへの関わり方のお話や親子で実際に遊びながら親子のきずなを深め、幼児期の子育てについて楽しく学んでいきます。 〈過去の様子〉
受講対象者(定員)	第1回2~3歳児(親子50組)、第2回2~3歳児(親子50組) 第3回2~3歳児(親子20組)
受講料	各回200円
お問い合せ先	附属幼稚園(TEL 023-641-4446)

	日程	時 間	内容
1	6月28日 (木)	14:30 \ 15:45	「お友達、こんにちは」〜幼稚園で遊ぼう〜
2	9月6日 (木)	14:30 \ 15:45	「親子でぺたぺた、まぜまぜしよう」〜造形遊びを楽しもう〜
3	1月15日(火)	10:00 { 11:15	「お兄さんお姉さんといっしょに遊ぼう」〜附幼のお友達との交 流〜